

全身性エリテマトーデスの患者さんへ

治験のご案内（ウパダシチニブ（内服薬））

2024年2月28日作成

現在、全身性エリテマトーデス(SLE)に対する新しい治療薬を開発するための治験を行っています。ご興味のある方は下記のお問合せ先までご連絡ください。

治験とは？

新しい薬を開発するために、患者さんのご理解・ご協力のもと、薬の効き目や安全性などを慎重に調べる試験です。治験への参加は患者さんの自由意思ですので、参加を希望されなくても、不利益を受けることはありません。



対象となる患者さん

- 18歳以上63歳以下の方
- SLEと診断されている方
- 基礎治療（抗マラリア薬、ステロイド、1つの免疫抑制剤(制限用量あり)）を継続いただける方

※この他にも基準がございます。詳しくは一番下の連絡先までお気軽にお問い合わせください。

この治験について

- 本治験薬は、1日1回内服するJAK阻害薬（ウパダシチニブ）で、国内では関節リウマチ等の治療薬として既に発売されています。
- SLEに対しては、本治験によって有効性（効き目）および安全性が検討されます。
- 第Ⅲ相の臨床試験です。
- 海外を含めて約1000名の患者さんの参加予定です。



患者さん募集中：組み入れ期間（現在～2025年10月）

お問い合わせ先:

独立行政法人国立病院機構 千葉東病院

治験管理室 （電話番号：043-261-5171）

